# 決算跨ぎチャレンジレポート　11/2（月）発表分

株価は2026/10/30終値 ／ 作成 2026/11/01

**決算跨ぎお勧め度（★5段階）** 過去5年の同じ四半期の決算翌日の値動き、業績修正のクセ、前回決算以降の株価、バリュエーション、業界・関連銘柄の5項目から判定。★3が中立。

**今回の分布** ★4：3銘柄（京セラ、SBIホールディングス、日本ハム）／★3：3銘柄（住友商事、DTS、亀田製菓）／★2：3銘柄（マクニカホールディングス、日鉄ソリューションズ、住友化学）。各社の詳細は2ページ目以降のレポートを参照。

| 選定銘柄 | 発表・決算 | 決算跨ぎ評価 | 評価のポイント | 連動銘柄 | 連動理由 |
|---|---|---|---|---|---|
| 6971<br>**京セラ**<br>AI・電子部品 | 11/2 15:00<br>2Q決算<br>時価総額 4.9兆 | ★★★★☆<br>4 / 5 | 1Q進捗37.4%で通期は上方修正済み、コンセンサスは4.2%上。村田製・TDKも上方修正。ただ35%上方修正の2025年も翌日−4.3%。 | **6981 村田製** | 電子部品。10/30に2Q決算済み、最終17%上方修正 |
| | | | | **6762 ＴＤＫ** | 電子部品。10/30に2Q決算済み、最終24%上方修正 |
| | | | | **6963 ローム** | 半導体・電子部品。2Q決算は11/5 |
| 8473<br>**SBIホールディングス**<br>金融（証券） | 11/2 時刻未定<br>2Q決算<br>時価総額 1.9兆 | ★★★★☆<br>4 / 5 | 予想は非開示だが1Q税前は通期コンセンサスの49%。野村・大和も好決算。信用倍率69倍で上値は重い。 | **8604 野村** | 証券大手。10/28に2Q決算済み、上期税前21%増 |
| | | | | **8601 大和** | 証券大手。10/30に2Q決算済み、上期経常70%増 |
| | | | | **8303 ＳＢＩ新生銀** | グループの銀行。同じ11/2に2Q決算 |
| 2282<br>**日本ハム**<br>食品（食肉） | 11/2 15:40<br>2Q決算<br>時価総額 5,837億 | ★★★★☆<br>4 / 5 | 上期予想は1Qの1.8倍と控えめで、上期コンセンサスは24%上。上方修正の2025年は翌日+13.1%。 | **2296 伊藤米久ＨＤ** | 食肉加工の同業。2Q決算は11/4 |
| | | | | **1332 ニッスイ** | 食品大手。2Q決算は11/6 |
| | | | | **2292 ＳＦＯＯＤＳ** | 食肉卸。10/14に上期決算済み、上期経常24%増 |
| 8053<br>**住友商事**<br>商社 | 11/2 13:00<br>2Q決算<br>時価総額 8.1兆 | ★★★☆☆<br>3 / 5 | 1Q最終の進捗30.2%は前年並みで、前年は通期据置。13時の場中発表。信用倍率12倍で上値は重い。 | **8058 三菱商** | 総合商社。2Q決算は11/4 |
| | | | | **8031 三井物** | 総合商社。2Q決算は11/4 |
| | | | | **8001 伊藤忠** | 総合商社。2Q決算は11/4 |
| 9682<br>**DTS**<br>AI・IT | 11/2 15:30<br>2Q決算<br>時価総額 1,883億 | ★★★☆☆<br>3 / 5 | 1Q経常12%減益で進捗20.0%と出遅れ。期中に修正しない会社。PER15倍台・利回り3%台で下値は堅い。 | **2327 ＮＳＳＯＬ** | SIerの同業。同じ11/2の15:30に2Q決算 |
| | | | | **3626 ＴＩＳＩ** | SIer大手。2Q決算は11/4 |
| | | | | **4307 野村総研** | ITサービス。10/29に2Q決算済み、上方修正 |
| 2220<br>**亀田製菓**<br>食品（米菓） | 11/2 13:00<br>2Q決算<br>時価総額 922億 | ★★★☆☆<br>3 / 5 | 1Qで上期予想の78%に到達し上振れはほぼ確実。ただ通期据置の年は当日下落。株価は高値圏。 | **2229 カルビー** | スナック菓子。2Q決算は11/6 |
| | | | | **2206 グリコ** | 菓子大手。3Q決算は11/6 |
| | | | | **2201 森永** | 菓子大手。2Q決算は11/12 |
| 3132<br>**マクニカホールディングス**<br>半導体（商社） | 11/2 15:00<br>2Q決算<br>時価総額 6,907億 | ★★☆☆☆<br>2 / 5 | 1Q経常3.2倍で上方修正は有力だが、通期コンセンサスは会社予想の34%上。1Qも好決算で翌日−13.9%。 | **6723 ルネサス** | 主要仕入先。10/29に3Q決算済み、翌日−3.1% |
| | | | | **8154 加賀電子** | 電子部品商社。2Q決算は11/10 |
| | | | | **3156 レスター** | 半導体商社。2Q決算は11/13 |
| 2327<br>**日鉄ソリューションズ**<br>AI・IT | 11/2 15:30<br>2Q決算<br>時価総額 7,569億 | ★★☆☆☆<br>2 / 5 | 1Qで上方修正済みだが、上期予想には7-9月期124億円が必要。上期コンセンサスは会社予想の8%下。 | **5401 日本製鉄** | 親会社。2Q決算は11/5 |
| | | | | **4307 野村総研** | ITサービス。10/29に2Q決算済み、上方修正 |
| | | | | **3626 ＴＩＳＩ** | SIer大手。2Q決算は11/4 |
| 4005<br>**住友化学**<br>半導体材料・化学 | 11/2 13:30<br>2Q決算<br>時価総額 9,396億 | ★★☆☆☆<br>2 / 5 | 通期予想は2Qで改めて開示。1Q発表日から+17%と期待が高く、信用倍率30倍。2025年は上方修正でも−5.3%。 | **4063 信越化** | 半導体材料。10/27に2Q決算済み、上期経常13%増 |
| | | | | **4188 三菱ケミＧ** | 総合化学。2Q決算は11/5 |
| | | | | **4183 三井化学** | 総合化学。2Q決算は11/11 |

出典：株探、株予報Pro、Yahoo!ファイナンス、トレーダーズ・ウェブ、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。評価は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

**株式投資は自己責任でお願いします。最終的な投資判断はご自身で行ってください。**

# 6971 京セラ 決算レポート

決算発表 2026-11-02 15:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-10-30 終値

**決算跨ぎお勧め度**

★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

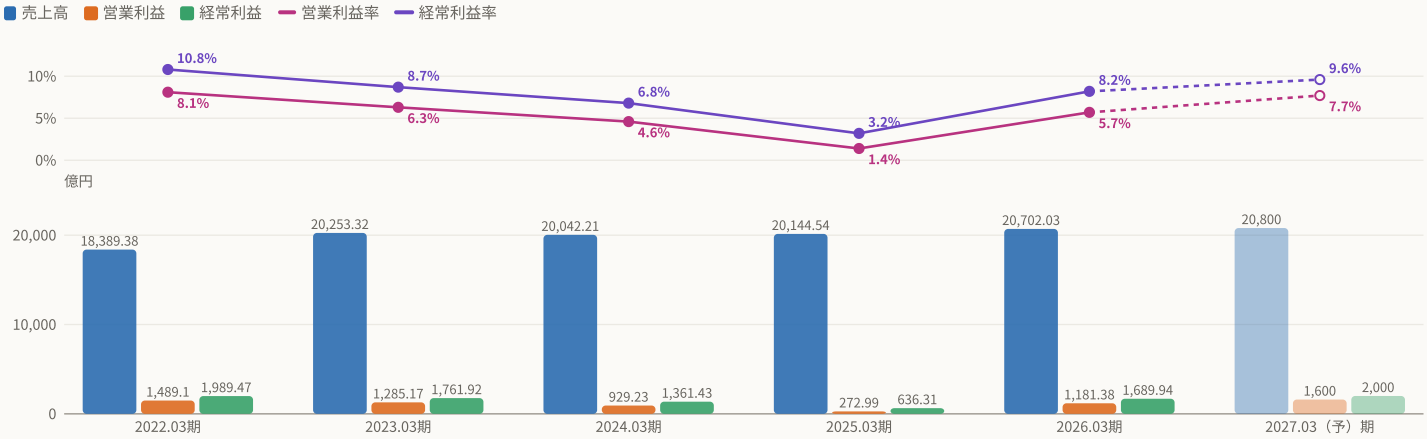
## サマリー

| | |
|---|---|
| **決算パターン** | 2Q決算の翌日は過去5年で上2・下3、値幅は平均±6.7%と大きめ。下方修正だった2023年に+5.9%、上方修正だった2025年に−4.3%と、修正の方向と株価が逆に動く年がある。2024年は下方修正で−10.4%。 |
| **通期修正の可能性** | 1Qの税引前利益は749億円（68%増益）で、7/30に上方修正した通期予想2,000億円の37.4%（前年29.7%）。会社はAI・半導体向けの需要拡大と円安で想定を上回ったとしている。通期コンセンサスは2,084億円と会社予想を4.2%上回り、2Q決算で再度の上方修正があってもコンセンサス並みにとどまる可能性がある。 |
| **前回決算以降の値動き** | 1Q決算（7/30）の翌日は+4.0%。8/14に3,908円まで上げた後は下落し、10/30は3,430円と1Q発表日比−3.4%、高値から12%調整している。10/30は半導体関連株の売りで−4.0%。 |
| **バリュエーション** | PER27倍台は村田製作所（29倍）と同程度で割安感はない。想定為替1ドル155円（通期平均）に対し足元は157.55円（11/1朝）で約2.5円の円安。同社は1円あたりの感応度を開示しておらず試算はしないが、1Qは14円の円安で税引前利益を約70億円押し上げた（1Q説明会資料）。 |
| **業界・関連銘柄** | 10/30に村田製作所が今期最終を17%、TDKが24%上方修正し、AIデータセンター向けの電子部品が好調。ただ10/30は「AI巨額投資への警戒」で半導体関連が売られており、地合いには注意。 |

| 株価 | PER（予） | PBR | PSR（予） | 配当利回り（予） | 信用倍率 | 想定為替レート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3,430.0円 | 27.2倍 | 1.31倍 | 2.34倍 | 1.63% | 5.15倍 | 155円/ドル（1Q短信・通期平均） |

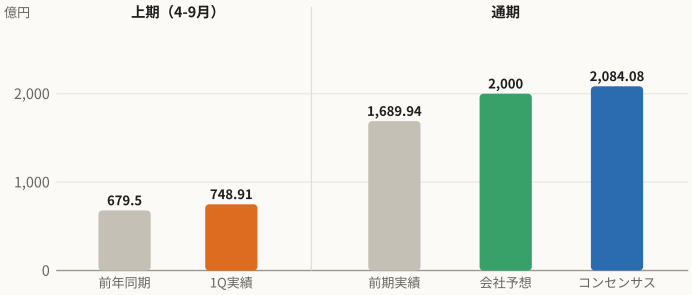
### 過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）




### 今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。上期の会社予想は非開示




### 業績予想を修正するタイミング

1Q決算で通期税引前を1,700→2,000億に上方修正済み




### 1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/30）の終値

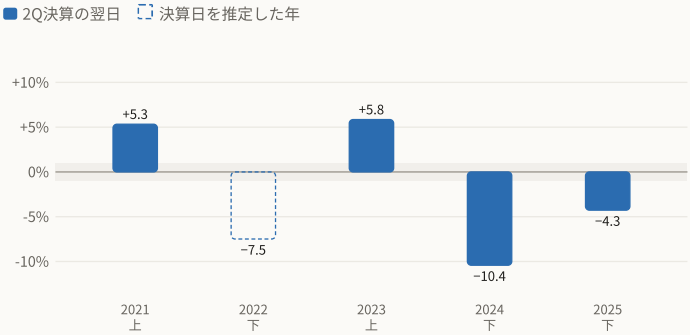
① 7/30 1Q決算（通期を上方修正、翌日+4.0%）　② 8/14 3,908円まで上昇




### 過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定

2Q決算の翌日　決算日を推定した年




出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

# 8473 SBIホールディングス 決算レポート

決算発表 2026-11-02（時刻未定）／2027年3月期 2Q（上期）／株価は 2026-10-30 終値

**決算跨ぎお勧め度**

★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

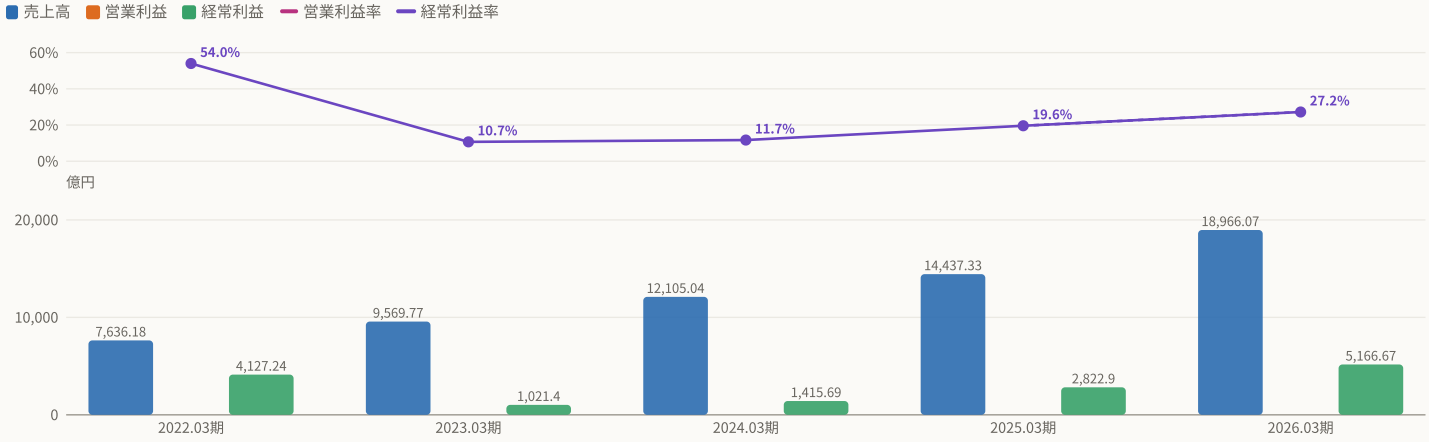
**サマリー**

| | |
|---|---|
| **決算パターン** | 2Q決算（例年は場中の発表）当日の株価は過去5年で横ばい4・上1、値幅は平均±1.3%と小さい（2021・2022年は日付を出来高から推定）。上期最終3.7倍増益だった2025年は+4.5%と、大幅増益の年は反応が出ている。 |
| **通期修正の可能性** | 業績予想は非開示。1Qの税引前利益は2,258億円（2.5倍）で、1Qコンセンサス971億円を大きく上回り、通期コンセンサス4,587億円の49%に1Qだけで達した。上期の大幅増益はほぼ確実で、焦点は7-9月期の勢いと配当（上期30円を決定済み）。1Qに一時的な利益が含まれていないかは確認が必要。 |
| **前回決算以降の値動き** | 1Q決算の日（7/31）は+7.5%。8/28に3,427円まで上げた後は下落し、10/30は2,866.5円と1Q発表日比−5.6%、高値から16%調整している。 |
| **バリュエーション** | 予想非開示のためPERは出ない。PBRは1倍割れ目前と割安だが、信用倍率69倍と買い残が極端に多く、好決算でも戻り売りが出やすい。 |
| **業界・関連銘柄** | 10/28に野村HDが上期税引前21%増益、10/30に大和証券Gが上期経常70%増益と、証券各社は好調。同じ11/2にSBI新生銀行も決算を発表する。 |

| 株価 | PER（予） | PBR | PSR（予） | 配当利回り（予） | 信用倍率 | 想定為替レート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2,866.5円 | — 倍 | 0.99倍 | 1.00倍 | —% | 69.35倍 | — |

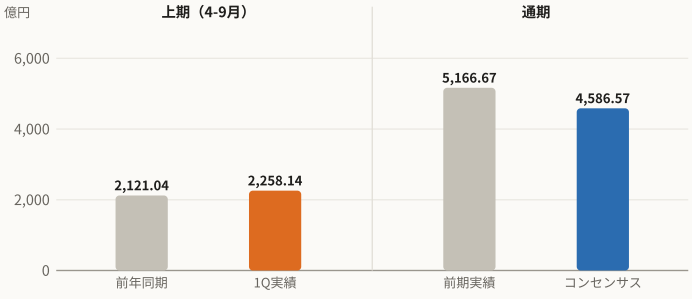
## 過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



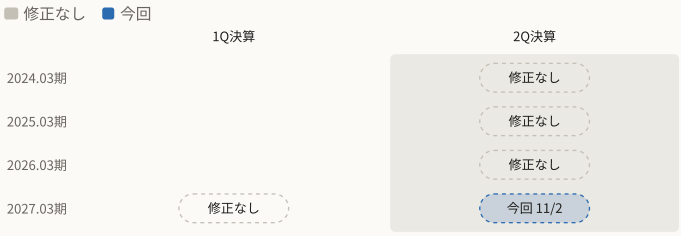

## 今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。業績予想は非開示




## 業績予想を修正するタイミング

業績予想を開示しない会社（配当予想のみ）




## 1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/31、10時台発表）の終値

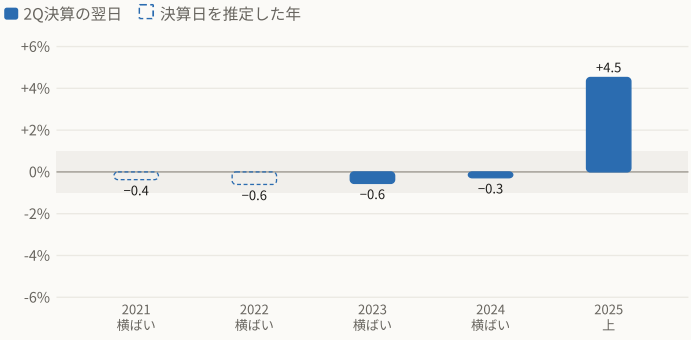
① 7/31 1Q決算（最終75%増益、当日+7.5%）　② 8/28 3,427円まで上昇




## 過去5年の2Q決算当日の株価変動

例年は場中（10〜11時台）の発表のため、前日終値→発表当日終値で比較

2Q決算の翌日　決算日を推定した年




出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

# 2282 日本ハム 決算レポート

決算発表 2026-11-02 15:40 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-10-30 終値

**決算跨ぎお勧め度**

★★★★☆

4 / 5

理由は右のサマリー

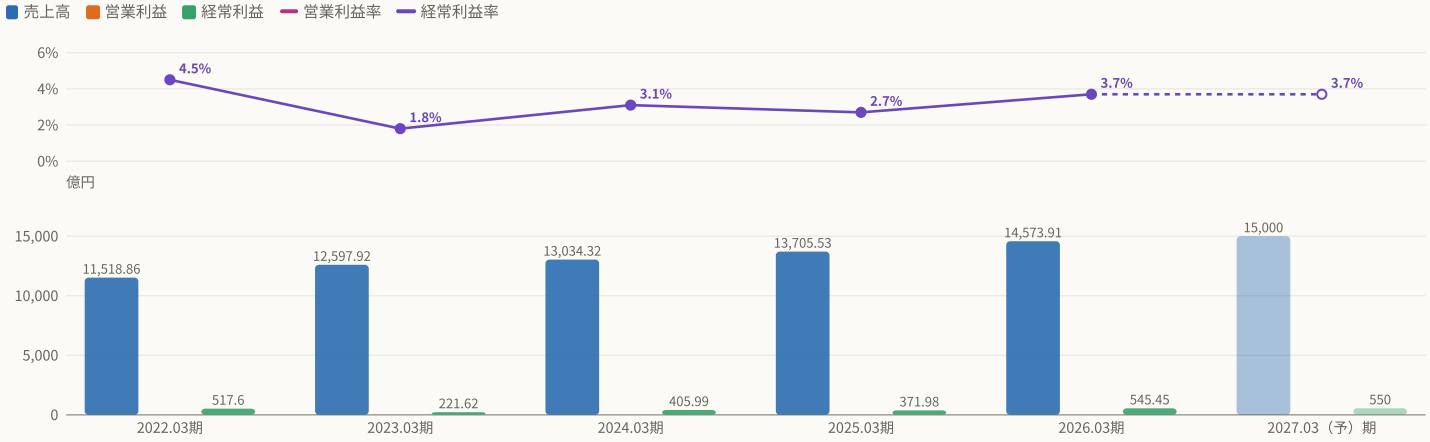
**サマリー**

| | |
|---|---|
| **決算パターン** | 2Q決算の翌日は過去5年で上1・下2・横ばい2、値幅は平均±5.9%。通期を13%上方修正した2025年は+13.1%と大きく上げた一方、上方修正でも2023年は−4.8%、通期据置の2024年は−9.8%と、修正の大きさで反応が分かれる。 |
| **通期修正の可能性** | 1Q税引前は185億円で、上期予想340億円の54.5%（前年は48.1%）。7-9月期に155億円（前年同期199億円）あれば上期予想に届き、上期コンセンサス420億円は会社予想を24%上回る。上期の上振れ着地の可能性は高い。通期コンセンサスは561億円と会社予想550億円の2%上で、通期の上方修正幅は小さくなりそう。 |
| **前回決算以降の値動き** | 1Q決算（8/3）の翌日は−8.4%。その後は戻し、9/29に1対3の株式分割。10/26に2,132円まで上げ、10/30は2,064.5円と1Q発表日比−2.1%（分割調整後）。 |
| **バリュエーション** | PER14倍台・PBR1倍台・利回り2.9%と食品株の中で標準的。決算短信・説明会資料に前提の為替レートの記載はない（タイの鶏肉事業は為替の影響で減益と説明）。 |
| **業界・関連銘柄** | 1Qは国内の業務用の不振と原料価格高で減益、北米は好調だった（1Q説明会資料）。同業の伊藤ハム米久HDは11/4、ニッスイは11/6に決算。 |

| 株価 | PER（予） | PBR | PSR（予） | 配当利回り（予） | 信用倍率 | 想定為替レート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2,064.5円 | 14.8倍 | 1.05倍 | 0.39倍 | 2.91% | 5.99倍 | — |

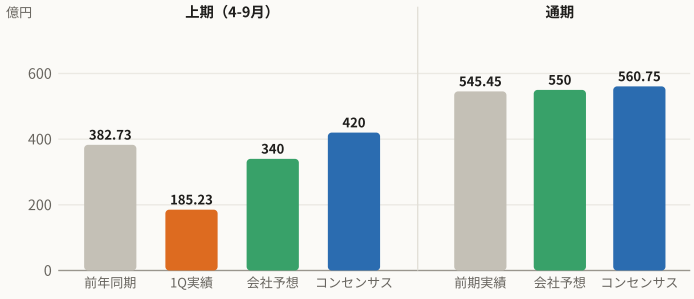
## 過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）




## 今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。上期コンセンサスは会社予想の24%上




## 業績予想を修正するタイミング

2Q決算で通期を上方修正した年が直近3期で2回




## 1Q決算から今までの株価

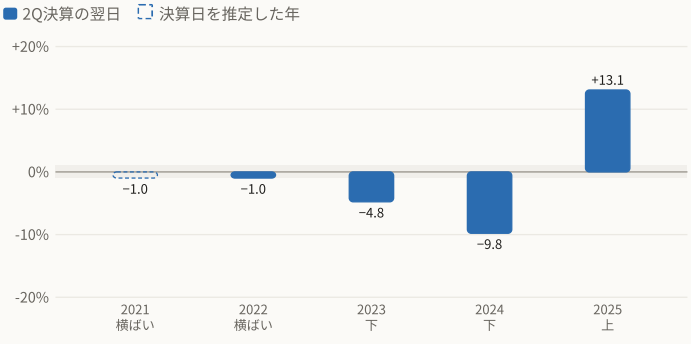
終値ベース（9/29の1対3の株式分割前は3で割って調整）。点線は1Q決算発表日（8/3）の終値

① 8/3 1Q決算（最終6%減益、翌日−8.4%）　② 10/26 2,132円まで上昇




## 過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定




出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

# 8053 住友商事 決算レポート

決算発表 2026-11-02 13:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-10-30 終値

**決算跨ぎお勧め度**

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

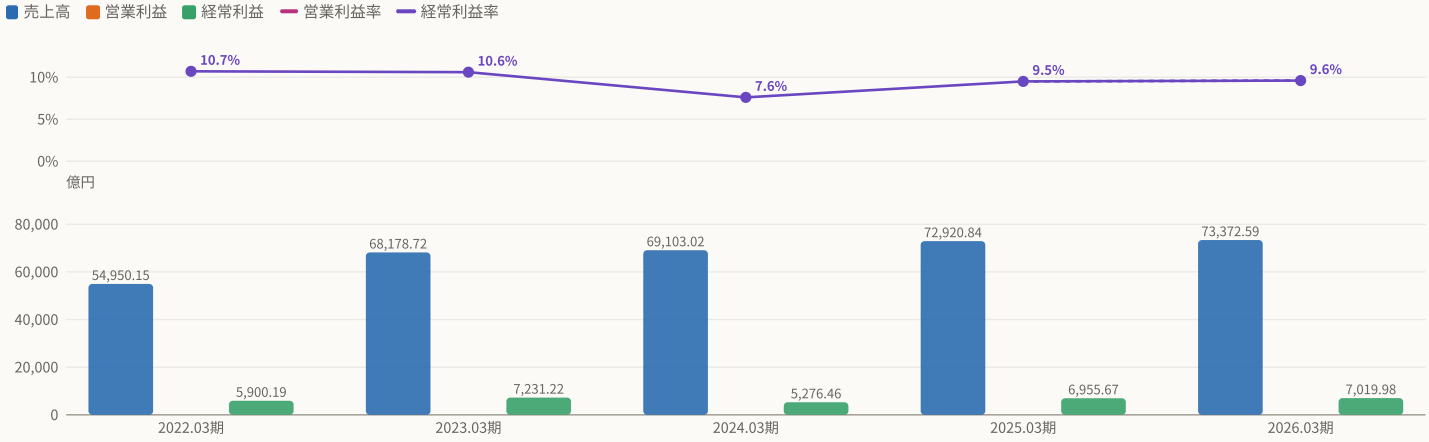
**サマリー**

| | |
|---|---|
| **決算パターン** | 2Q決算（13時の場中発表）当日の株価は過去5年で上3・下2、値幅は平均±2.7%と小さい。上方修正した2021年・2023年は上昇、通期を据え置いた2024年は−2.5%、上期19%増益でも据置だった2025年は−3.6%と、修正の有無で方向が分かれる。 |
| **通期修正の可能性** | 1Q最終は1,901億円（11%増益）で通期予想6,300億円の30.2%。前年の1Q進捗（30.0%）とほぼ同じで、前年は2Q決算で据置だった。1Qの税引前利益は1,523億円と27.6%減益で、マダガスカルのニッケル事業売却損失などがあった（1Q短信）。通期のコンセンサスは税引前で8,091億円。 |
| **前回決算以降の値動き** | 1Q決算の日（7/31）は+4.9%。その後9/7に1,871円まで上げたが、10/30は1,684円と1Q発表日比+0.8%の横ばいで、高値から10%調整している。 |
| **バリュエーション** | PERは三菱商事（16.0倍）・伊藤忠（16.9倍）より低く割安。ただ信用倍率は12倍と買い残が積み上がり上値が重い。決算短信には前提の為替レートの記載がなく、為替の試算はしない。 |
| **業界・関連銘柄** | 総合商社の2Q決算は三菱商事・三井物産・伊藤忠が11/4。住友商事が先に発表するため、他社の結果を手がかりにできない。資源価格と、SCSKなどデジタル・AI分野の伸びが焦点。 |

| 株価 | PER（予） | PBR | PSR（予） | 配当利回り（予） | 信用倍率 | 想定為替レート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1,684.0円 | 12.6倍 | 1.68倍 | 1.10倍 | 2.38% | 12.03倍 | — |

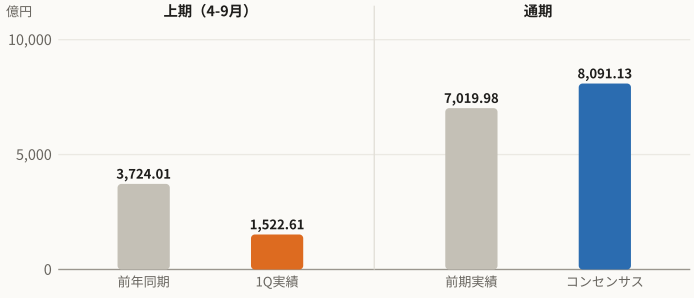
## 過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）




## 今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。会社は最終利益（通期6,300億円）だけを予想




## 業績予想を修正するタイミング

会社予想は最終利益。2Q決算での修正は直近2期とも据置




## 1Q決算から今までの株価

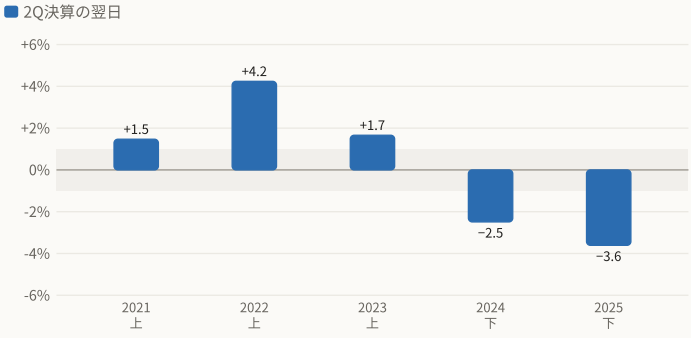
終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/31、13時発表）の終値

① 7/31 1Q決算（最終11%増益、当日+4.9%）　② 9/7 1,871円まで上昇




## 過去5年の2Q決算当日の株価変動

13時の場中発表のため、発表前日終値→発表当日終値で比較




出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

# 9682 DTS 決算レポート

決算発表 2026-11-02 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-10-30 終値

**決算跨ぎお勧め度**

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

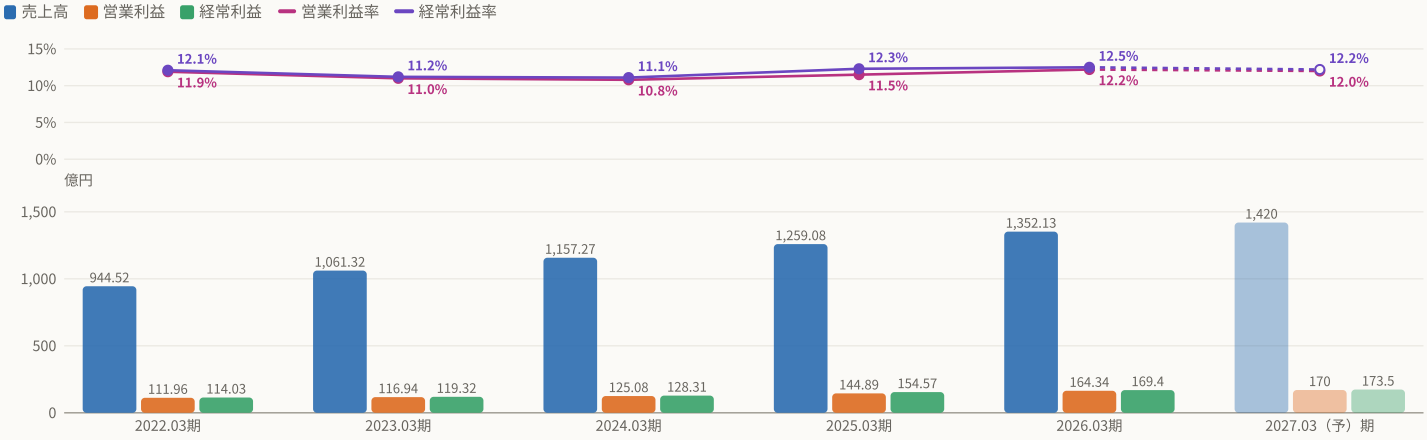
**サマリー**

| | |
|---|---|
| **決算パターン** | 2Q決算の翌日は過去5年で上2・下1・横ばい2、値幅は平均±3.1%と小さい（2021・2022年は日付を出来高から推定）。ただ上期経常24%増益でも通期据置だった2025年は−9.7%と大きく売られた。 |
| **通期修正の可能性** | 1Q経常は34.7億円（12%減益）で通期予想173.5億円の20.0%（前年24.9%）と出遅れ。DTSは直近3期とも期中に業績予想を修正しておらず、今回も通期据置が基本。コンセンサス173.3億円も会社予想と同じで、上振れ期待は小さい。 |
| **前回決算以降の値動き** | 1Q決算（7/31）の翌日は−6.7%。その後は戻して10/26に1,234円まで上げ、10/30は1,183円と1Q発表日比+2.2%。 |
| **バリュエーション** | PER15倍台はNSSOL（23倍）・TIS（16倍）と比べても低く、配当利回りも3%台と下値は堅い。国内中心で為替の影響は小さい。 |
| **業界・関連銘柄** | 同業のNSSOLが同じ11/2の15:30に発表。10/29には野村総研が上方修正で+4.0%、富士通が減益で−16.2%と、IT大手の反応は分かれている。TISは11/4に決算。 |

| 株価 | PER（予） | PBR | PSR（予） | 配当利回り（予） | 信用倍率 | 想定為替レート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1,183.0円 | 15.6倍 | 3.06倍 | 1.33倍 | 3.21% | 2.15倍 | — |

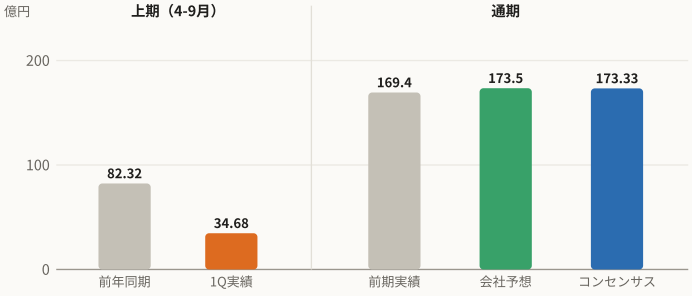
## 過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）



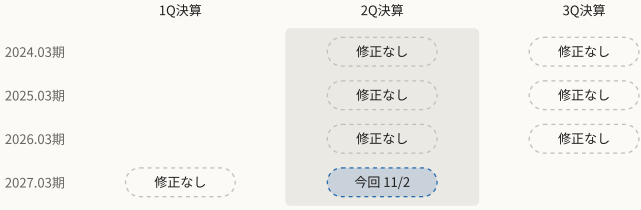

## 今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期の会社予想は非開示。1Q経常は12%減益




## 業績予想を修正するタイミング

直近3期とも期中に業績予想を修正していない




## 1Q決算から今までの株価

終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/31）の終値

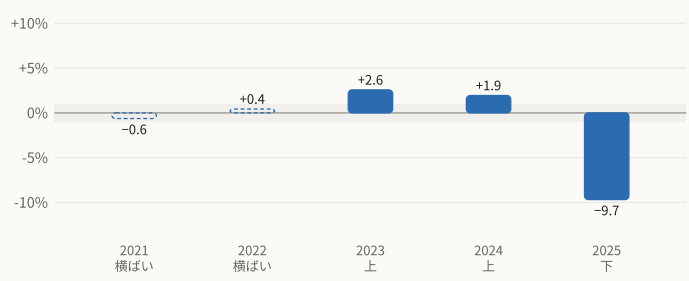
① 7/31 1Q決算（経常12%減益、翌日−6.7%）　② 10/26 1,234円まで上昇




## 過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定

2Q決算の翌日　決算日を推定した年




出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

# 2220 亀田製菓 決算レポート

決算発表 2026-11-02 13:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-10-30 終値

**決算跨ぎお勧め度**

★★★☆☆

3 / 5

理由は右のサマリー

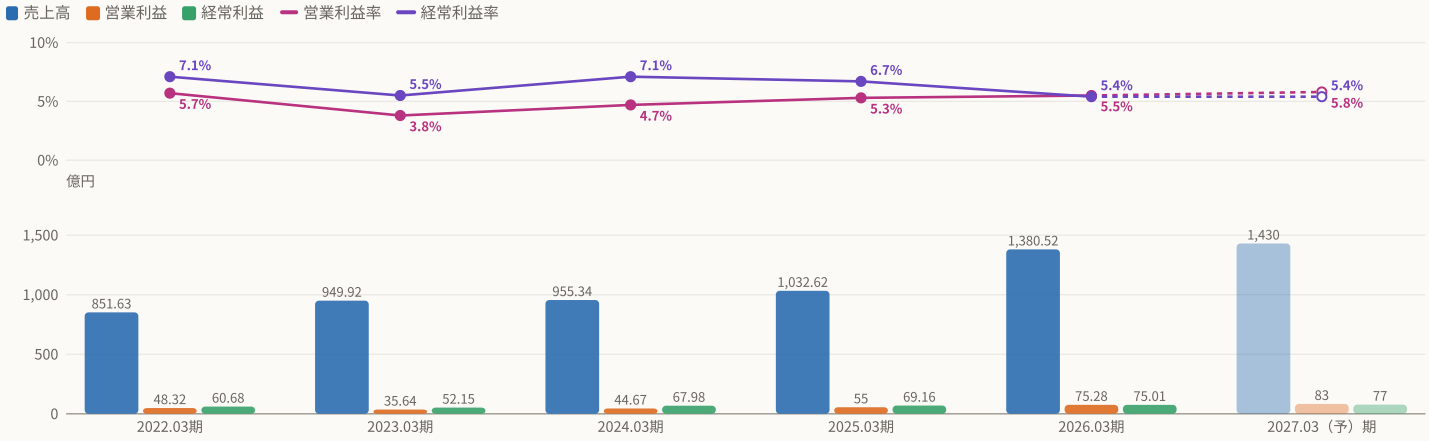
**サマリー**

| | |
|---|---|
| **決算パターン** | 2Q決算（13時台の場中発表）当日の株価は過去5年で上2・下3、値幅は平均±3.7%。上方修正した2021年・2024年は上昇、通期据置の2023年（−4.5%）・2025年（−3.1%）は下落と、通期修正の有無で方向が分かれる。 |
| **通期修正の可能性** | 1Q経常は21.1億円（58%増益）で、上期予想27億円の78%、通期予想77億円の27.4%（前年20.8%）に到達。上期の上振れ着地はほぼ確実で、上期コンセンサス39.2億円は会社予想を45%上回る。通期コンセンサス81.8億円も会社予想を6.2%上回り、通期の上方修正まで出るかが焦点。 |
| **前回決算以降の値動き** | 1Q決算の日（7/31）は−1.4%。その後は上昇し、8/31に1,419円の高値。10/30は1,377円と1Q発表日比+8.3%で、高値に近い。 |
| **バリュエーション** | PBR0.8倍台と解散価値を下回るが、PER20倍台は食品株の中で高め。北米子会社（TH FOODS）があるが、決算短信に前提の為替レートの記載はない。 |
| **業界・関連銘柄** | 1Qは北米のTH FOODSが大幅増益をけん引した（1Q短信）。同業のカルビー・江崎グリコは11/6、森永製菓は11/12に決算。 |

| 株価 | PER（予） | PBR | PSR（予） | 配当利回り（予） | 信用倍率 | 想定為替レート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1,377.0円 | 20.3倍 | 0.83倍 | 0.64倍 | 1.74% | 1.22倍 | — |

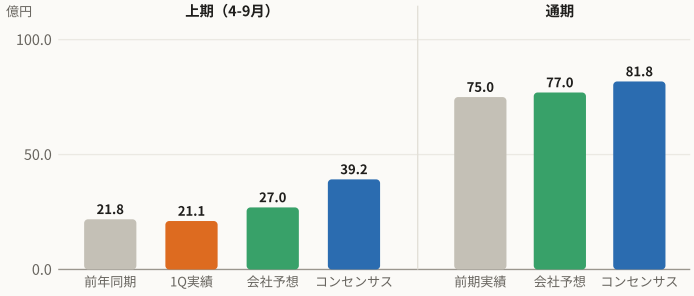
## 過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）




## 今回の決算と通期の見通し（経常利益）

1Qで上期経常予想の78%に到達。上期コンセンサスは会社予想の45%上




## 業績予想を修正するタイミング

2Q決算で通期を上方修正したのは直近3期で2025年3月期だけ




## 1Q決算から今までの株価

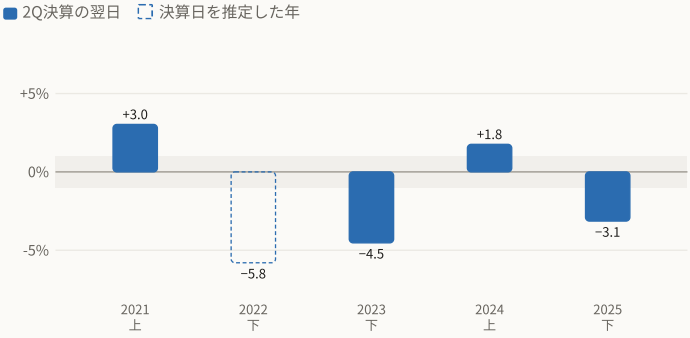
終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/31、13時台発表）の終値

① 7/31 1Q決算（経常58%増益、当日−1.4%）　② 8/31 1,419円まで上昇




## 過去5年の2Q決算当日の株価変動

13時台の場中発表のため、発表前日終値→発表当日終値で比較




出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

# 3132 マクニカホールディングス 決算レポート

決算発表 2026-11-02 15:00 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／株価は 2026-10-30 終値

**決算跨ぎお勧め度**

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

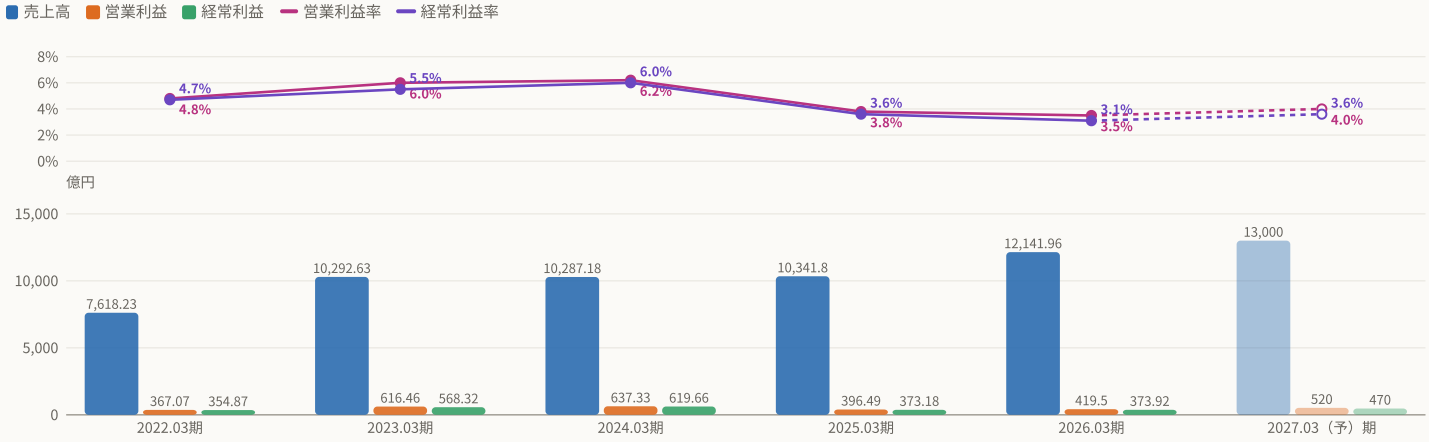
**サマリー**

| | |
|---|---|
| **決算パターン** | 2Q決算の翌日は過去5年で上1・下3・横ばい1、値幅は平均±8.3%と大きい。通期据置だった2023年は−15.1%、下方修正の2024年は−9.5%と、期待に届かないと大きく売られる。今年の1Q決算も経常3.2倍増益なのに翌日−13.9%だった。 |
| **通期修正の可能性** | 1Q経常は162億円（3.2倍）で通期予想470億円の34.6%（前年14.1%）。2Q決算で上方修正する可能性は高い。ただ通期コンセンサスは630億円と会社予想を34%上回り、上期コンセンサス320億円にも7-9月期で158億円が必要。上方修正でもコンセンサスに届かなければ売られるリスクがある。 |
| **前回決算以降の値動き** | 1Q決算（7/27）の翌日は−13.9%。その後は半導体株高で10/14に4,978円まで上げたが、10/30は3,857円と高値から22.5%下落（1Q発表日比は+7.8%）。期待はある程度剥落している。 |
| **バリュエーション** | 信用倍率は12倍と買い残が積み上がり上値が重い。想定為替1ドル150円（1Q短信）に対し足元は157.55円（11/1朝）で約7.5円の円安。外貨建て売上の円換算で増収要因だが、感応度の開示はなく試算はしない。 |
| **業界・関連銘柄** | 主要仕入先のルネサスは10/29の3Q決算で7-9月期3.5倍増益も、当日−4.6%・翌日−3.1%。10/30は「AI巨額投資への警戒」で半導体関連が売られた。加賀電子は11/10、レスターは11/13に決算。 |

| 株価 | PER（予） | PBR | PSR（予） | 配当利回り（予） | 信用倍率 | 想定為替レート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3,857.0円 | 21.5倍 | 2.40倍 | 0.53倍 | 2.07% | 12.10倍 | 150円/ドル（1Q短信） |

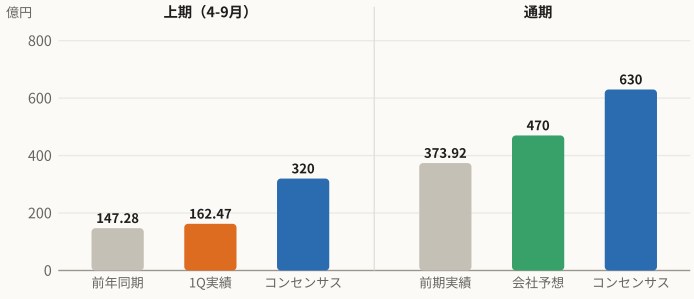
## 過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）




## 今回の決算と通期の見通し（経常利益）

上期の会社予想は非開示。1Qで通期経常予想の34.6%に到達




## 業績予想を修正するタイミング

2Q決算で通期を上方修正したのは直近5期で2021年だけ




## 1Q決算から今までの株価

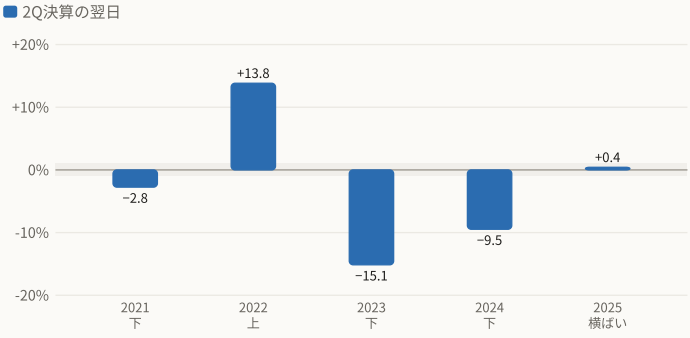
終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/27）の終値

① 7/27 1Q決算（経常3.2倍、翌日−13.9%）　② 10/14 4,978円まで上昇




## 過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定




出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

# 2327 日鉄ソリューションズ 決算レポート

決算発表 2026-11-02 15:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-10-30 終値

**決算跨ぎお勧め度**

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

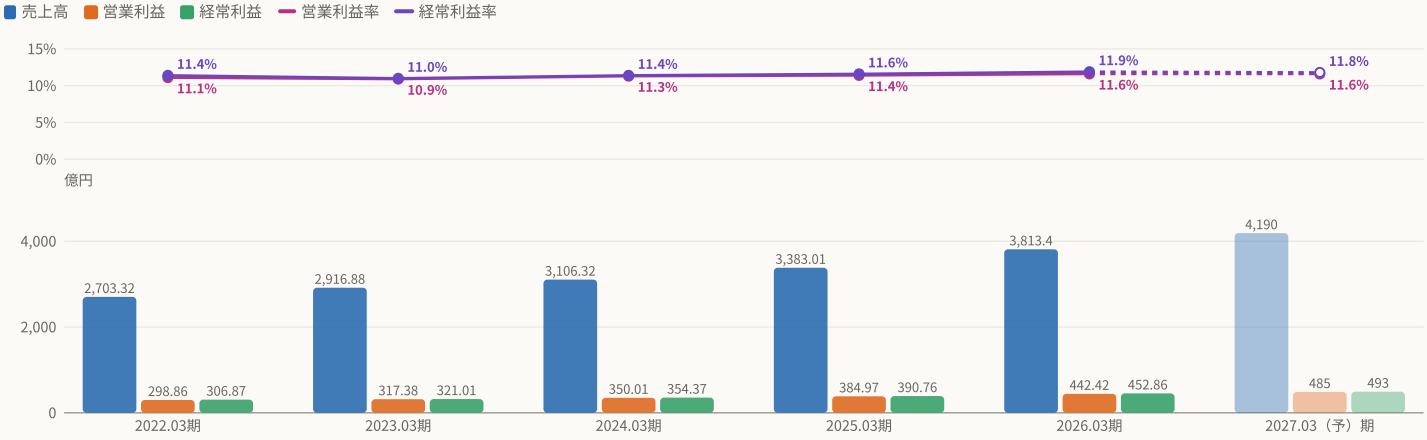
**サマリー**

| | |
|---|---|
| **決算パターン** | 2Q決算の翌日は過去5年で上2・下2・横ばい1、値幅は平均±3.4%と小さめ。上方修正の2024年は+6.6%、上期が下振れ着地した2025年は+0.3%と小動き。 |
| **通期修正の可能性** | 1Q決算（7/30）で上期経常を219億円、通期を493億円に上方修正済み。ただ1Q経常は95億円で通期の19.3%（前年20.2%）にとどまり、上期予想の達成には7-9月期に124億円（前年同期100億円）が必要。上期コンセンサスは201億円と会社予想を8%下回り、上期の未達リスクがある。 |
| **前回決算以降の値動き** | 1Q決算の翌日は−0.4%。その後はIT株高で10/27に4,315円まで上げ、10/30は4,136円と1Q発表日比+5.2%。 |
| **バリュエーション** | PER23倍台は野村総研（28倍）より低いが、SIer大手の中で割安というほどではない。国内中心で為替の影響は小さい。 |
| **業界・関連銘柄** | 10/29に野村総研が今期最終を3%上方修正し翌日+4.0%、富士通はハードウェアの部材コスト上昇で減益となり−16.2%と明暗が分かれた。親会社の日本製鉄は11/5、TISは11/4に決算。 |

| 株価 | PER（予） | PBR | PSR（予） | 配当利回り（予） | 信用倍率 | 想定為替レート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4,136.0円 | 23.4倍 | 2.74倍 | 1.81倍 | 2.10% | 1.76倍 | — |

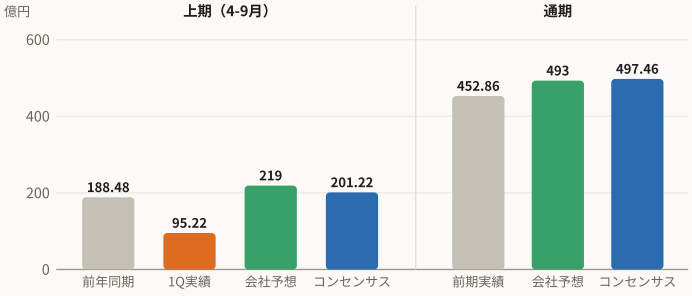
## 過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）




## 今回の決算と通期の見通し（経常利益）

1Q決算で上期・通期を上方修正済み。上期予想219億円は1Q実績95億円の2.3倍




## 業績予想を修正するタイミング

1Q決算で上期・通期を上方修正済み




## 1Q決算から今までの株価

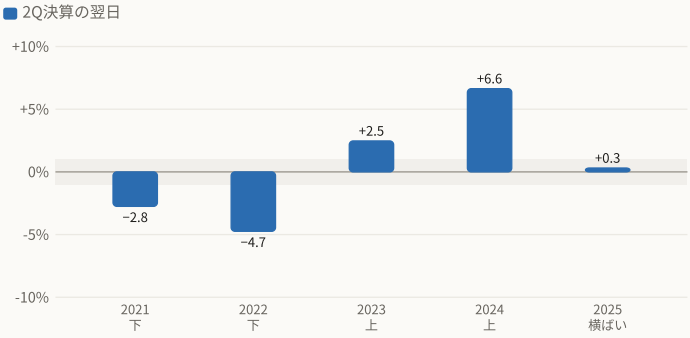
終値ベース。点線は1Q決算発表日（7/30）の終値

① 7/30 1Q決算（上期・通期を上方修正）　② 10/27 4,315円まで上昇




## 過去5年：同じ四半期の決算翌日の株価変動

終値ベース。±1%未満を横ばいとして判定




出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。

# 4005 住友化学 決算レポート

決算発表 2026-11-02 13:30 ／ 2027年3月期 2Q（上期） ／ 株価は 2026-10-30 終値

**決算跨ぎお勧め度**

★★☆☆☆

2 / 5

理由は右のサマリー

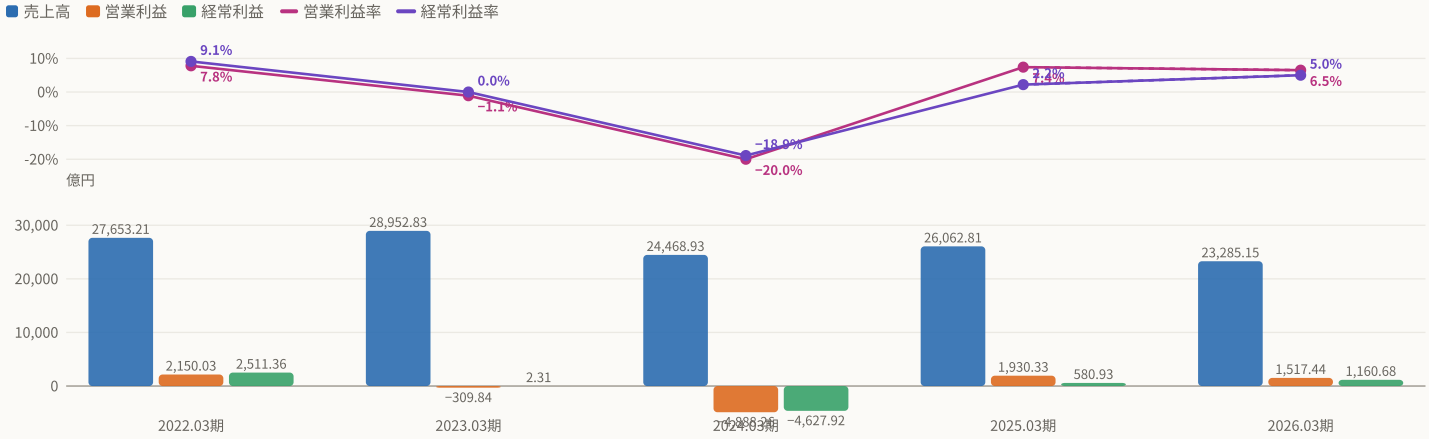
## サマリー

| | |
|---|---|
| **決算パターン** | 2Q決算（13時台の場中発表）当日の株価は過去5年で上1・下2・横ばい2、値幅は平均±1.8%と小さい。ただ直近の2025年は通期最終を13%上方修正したのに−5.3%と、出尽くしで売られた。 |
| **通期修正の可能性** | 1Qのコア営業利益は610億円で、上期予想1,220億円の50%。会社は通期予想を「精査中」とし、2Q決算で改めて説明するとしている（1Q短信）。2Q決算は直近3期とも通期を修正しており、通期コンセンサスは税引前で2,121億円（前期1,161億円）。新しい通期予想がコンセンサスに届くかが焦点。 |
| **前回決算以降の値動き** | 1Q決算の日（8/4）は−5.9%。その後は上昇し9/3に626.7円まで上げ、10/30は565円と1Q発表日比+17.2%。期待はかなり高まっている。 |
| **バリュエーション** | PBR0.8倍台と割安だが、信用倍率は30倍と買い残が非常に多く、好決算でも上値が重い。上期の前提為替1ドル157円（1Q短信）に対し足元は157.55円（11/1朝）とほぼ同水準で、為替の上振れ要因はない。 |
| **業界・関連銘柄** | 10/27に信越化学が上期経常13%増益で着地。三菱ケミカルGは11/5、三井化学は11/11に決算。ナフサ価格（前提104,000円/KL）の動きにも注意。 |

| 株価 | PER（予） | PBR | PSR（予） | 配当利回り（予） | 信用倍率 | 想定為替レート |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 565.0円 | 13.4倍 | 0.85倍 | 0.40倍 | 2.83% | 29.68倍 | 157円/ドル（1Q短信・上期） |

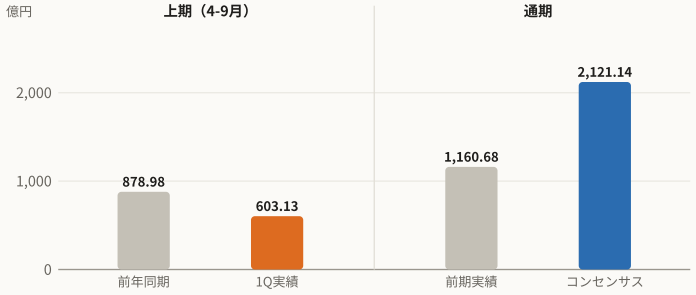
### 過去5年の業績推移（通期）

上段が利益率、下段が売上高・利益。右端は今期の会社予想（薄い色・白抜き・点線）




### 今回の決算と通期の見通し（経常利益）

IFRSのため経常利益の代わりに税引前利益。通期予想は「精査中」で2Q決算で改めて説明




### 業績予想を修正するタイミング

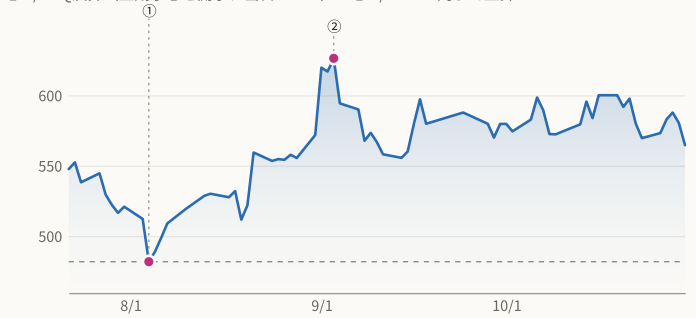
会社予想はコア営業利益。2Q決算での修正は直近3期とも実施




### 1Q決算から今までの株価

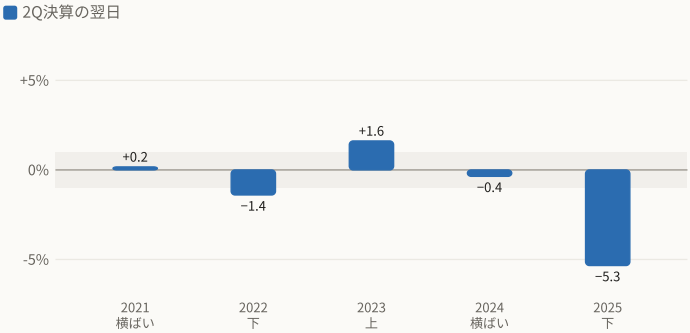
終値ベース。点線は1Q決算発表日（8/4、13時台発表）の終値

① 8/4 1Q決算（上期予想を開示、当日−5.9%）　② 9/3 626.7円まで上昇




### 過去5年の2Q決算当日の株価変動

13時台の場中発表のため、発表前日終値→発表当日終値で比較




出典：株探（株価指標・業績・ニュース）、株予報Pro（コンセンサス・業績修正履歴）、Yahoo!ファイナンス（株価）、各社開示（銘柄スカウターライトは未使用のため、PERの5年相対水準は空欄）。想定為替レートは前回決算の決算短信・説明資料に記載された前提レート（記載がない会社は「—」）。翌日変動の「推定」は決算日の記録が見つからず、例年の発表日と出来高の急増から推定した年。決算跨ぎお勧め度は過去の決算での値動き・業績・業界動向から採点した参考値で、売買を推奨するものではありません。